

## 賛助会員

**理研食品株式会社** (〒985-0844 宮城県多賀城市宮内 2-5-60)

**共和コンクリート工業株式会社** (〒060-0808 北海道札幌市北区北 8 条西 3 丁目 28 札幌エルプラザ 11 階)

**株式会社KANSOテクノス** (〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町 1-3-5)

日本藻類学会和文誌「藻類」では広告を募集中です。詳細は編集委員会委員長までお問い合わせください。

## 皆様のご投稿をお待ちしています

和文誌「藻類」は会員の皆様の原稿で成り立っている雑誌です。原著論文のみならず、総説やミニレビュー、学術資料、その他の記事があります。ご投稿に際しましては、第 71 巻 1 号の p.30-33 に掲載されました投稿規定、執筆要項、投稿票、別刷・カラー印刷等申込書をご覧ください。投稿区分、カラー印刷料金や別刷料金と、投稿者が査読候補者を指名し、希望する論文通信担当編集委員に投稿できるなどの審査体制が示されております。投稿規定、執筆要項、投稿票は日本藻類学会の WEB サイト (<http://sourui.org/publications/index.html>) からダウンロードでき、論文通信担当編集委員の連絡先も WEB サイトで確認できます。現在は電子メールでのデジタルデータの投稿を受け付けていますので、投稿票は WEB サイトからダウンロードしてご使用ください。皆様のご投稿をお待ちしています。(編)

### 編集後記

71 巻 2 号 (70 頁) ができました。ご寄稿いただいた記事をまとめながら拝見していると、しばらくはオンラインで開催されてきた多くの学会が対面開催に戻ってきており、2020 年初頭から始まった感染症流行も終息を感じます。藻類学会も 2020 年 (鹿児島大学) が中止となり、その後の 2021 年 (東京海洋大学)、2022 年 (福井県立大学)、2023 年 (北海道大学)

がオンラインで開催されました。ようやく、来年 3 月の 48 回大会 (神戸大学)、そして 4 月のアジア太平洋藻類学フォーラム (北海道大学) が対面での開催となる予定です。学会関連の先生方ともオンラインでのやり取りが続いていましたが、久しぶりにお会いできそうで楽しみです。

(岩滝 光儀)

**表紙** 単細胞紅藻ガルデリアの 1 倍体

**制作者**：廣岡 俊亮 (国立遺伝学研究所)

**制作者より**：単細胞紅藻ガルデリアにおいて、これまで知られていた唯一の形態である細胞壁を持つ不動性の細胞 (2 倍体) から細胞壁を持たない運動性のオタマジャクシ様細胞 (1 倍体) が減数分裂を介して生じることが明らかになった。写真はガルデリア 1 倍体のクローンで、オタマジャクシ様の細胞と球形の細胞が混在している。オタマジャクシ様細胞は突起を引っ込めて球形になり、成長後、分裂する。(撮影：宮城島進也博士)